

事業番号	事務事業名	観光施設共通臨時管理費-混合温泉(湯之谷、上齋原)湯量等調査	所管課名	産業観光課	令和 3 年度課長名	小椋 正己
04451-2	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	産業観光課	担当者・シート作成者	森腰 怜佳
	施策名	25 観光の振興	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	上齋原地域の主要観光施設である国民宿舎いつき、クアガーデンこのか他施設に利用している湯之谷温泉及び上齋原温泉の源泉の湯量調査を行う。	国民宿舎いつき、クアガーデンこのかの湯量不足が、源泉の湯量の減少が原因であることが考えられたため、早急に調査を行った。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア いつき・このかの利用者数	ア いつき・このか利用入込客数	人	見込 実績			30,000 20,261		
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア いつき・このかを快適に利用している客数	ア いつき・このか利用入込客数	人	目標 実績 達成率			30,000 20,261 67.5%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 工事契約	ア 契約件数	件	目標 実績 達成率			3 3 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		07 項 01		目 04		01		02		予算上の事業名			事業番号
	一般会計		商工費		商工費		観光施設費		観光施設共通臨時管理費-混合温泉(湯之谷、上齋原)湯量等調査		04451-2			
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	
国庫支出金							国庫支出金							
県支出金							県支出金							
町債							町債							
その他特財							その他特財							
一般財源			2,641			2,641	一般財源			2,641			2,641	
合計			2,641			2,641	合計(A)			2,641			2,641	
財源名称	従事正職員人数									1			1	
	延べ業務事務時間									1			1	
	人件費計(千円)(B)									3			3	
	最終予算額		2,641 千円		予算執行率		100.0%		トータルコスト(A+B)		2,644		2,644	
主な 支出事業内容 (予算)	委託料				2,420 千円		主な 支出事業内容 (決算)	委託料				2,420 千円		
	工事請負費				221 千円			工事請負費				221 千円		

事業番号	04451-2	事務事業名	観光施設共通臨時管理費-混合温泉(湯之谷、上齋原)湯量等調査	所管課名	産業観光課
------	---------	-------	--------------------------------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
本格的な湯量調査を行ったのは今回が初めてである。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
経常費用ではなく、事業の必要性が発生した場合のみ事業を行う。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
町の観光資源として湯量の把握をしておくことは重要なことであるとの声があった。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	主要観光である鏡野三湯のうちのひとつであり、観光の振興という施策名に結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	町の観光資源であるため、町が主体となり行う事業である。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	対象は湯之谷温泉と上齋原温泉に限られており、見直しの余地はない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	今回の調査で湯量の把握ができ、事業の目的水準に達している。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	上齋原地域の温泉施設の源泉であり、町の観光資源の実態を把握しておくことは必要である。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	調査業務は外部に委託しており、改善余地は無い。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	事業費は調査他作業委託費のみであり、削減余地は無い。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	調査業務は外部に委託しており、必要最低限の職員数で業務を行ったため削減の余地は無い。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	町の観光資源であり、今後、この源泉を使用した温泉施設利用者全員に受益機会があるため、公平・公正である。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																					
<table border="0"> <tr> <td>A 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> <tr> <td>B 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> <tr> <td>C 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> <tr> <td>D 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> </table>	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	源泉の湯量の把握ができ、また、調査内で国民宿舎いつき及びクアガーデンこのかの湯量不足の原因も判明し、解消できたため、事業の目的は大いに果たせた。									
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																				
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																				
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																				
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																				
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④ 担当課としての事業の方針																					
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了	<p style="text-align: center;">今後の改革改善案</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																						